

日本の伝統芸能を学ぶ

七重小で「能ワークショップ」を開催



11月24日、七重小6年生を対象に、伝統芸能である能を体験する「能ワークショップ」が開催されました。

当日は、ワキ方下掛宝生流能楽師の梅村昌功先生、大鼓方葛野流能楽師の亀井洋佑先生を講師に招き、能の歴史・型（動き）や舞の説明、演目などが披露されました。その後、児童全員がお道具を使い「能の囃子」を実演。また、代表児童が能装束を着て能面をつけてもらうなど、とても貴重な体験となりました。

広報紙紙面

地域にメッセージ

「コロナに負けるな」



さん（桐木）のは、マスクをの犬のオブジェの注意喚起の看れています。ツセージは、コ

コロナウイルスの一日も早い終息を願う奥さんが考案したもので、犬のオブジェにもマスクをつけることにより、「地域の方や市民のみなさんに、マスク着用の重要性を改めて感じてほしい」と話されていました。

イルミネーション点灯

コロナと闘う医療従事者へエール

12月1日、市内飲食店事業者など約30人が、岩井のメインストリート街路灯にイルミネーションを取り付けました。

今年是全国で新型コロナウイルスの感染が拡大していることから、青の電飾には「コロナウイルスと闘う医療従事者の皆様へエール」を、白の電飾には「安全安心のまち」という思いを込めて設置。電飾約3万8000球が14キロメートルにわたり装飾され、冬の商店街を彩りました。イルミネーションは、2月下旬頃まで楽しめます。



広告掲載  
見本

下面通し枠

1回	20,000円
6回	108,000円

内容

販売促進・従業員募集など

縦 4.8 cm

横 17.7 cm